

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Nexus 6000 を Cisco Nexus 2248PQ ファブリック エクステンダ (FEX) に接続する場合の問題と解決策について説明します。

前提条件

要件

Cisco では、次の項目について基本的な知識があることを推奨しています。

- Cisco Nexus 2000 シリーズ FEX
- Cisco Nexus 6000 シリーズ FEX の設定

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Nexus 2248PQ-10GE
- Cisco Nexus 6004

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

背景説明

Cisco Nexus 2248PQ FEX は、4 つの Quad (4 チャネル) Small Form-factor Pluggable (QSFP) ポートを経由する 16 の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスと、48 の 10 ギガビット イーサネット ホスト インターフェイスを備えています。すべ

でのホスト インターフェイスでは、使用可能なすべてのファブリック インターフェイスを使用します。(静的ピン接続はサポートされません。ポートチャネル モードはファブリック インターフェイスのみでサポートされます)。すべてのホスト インターフェイスがすべてのファブリック インターフェイスにトラフィックを送信する場合、Cisco Nexus 2248PQ の最大オーバーサブスクリプション比は 3:1 です。

問題

Cisco Nexus 2248PQ-10GE に接続されている Cisco Nexus 6000 FEX ファブリック ポートのリンクがアップ状態になると、Cisco Nexus 6000 のリンクが「Link not connected」と表示され、Cisco Nexus 2248PQ のポートのリンク ライトが緑色に点灯するか、消灯します。

```
Nexus6004-A# show int eth 2/7
Ethernet2/7 is down (Link not connected)
Dedicated Interface
Belongs to Po125
Hardware: 40000 Ethernet, address: 5897.1ef0.4856 (bia 5897.1ef0.4856)
MTU 1500 bytes, BW 40000000 Kbit, DLY 10 usec
reliability 255/255, txload 1/255, rxload 1/255
Encapsulation ARPA
Port mode is fex-fabric
auto-duplex, 40 Gb/s, media type is 40g
```

解決策

このリンクをアップ状態するには、Cisco Nexus 2248PQ が QSFP ケーブルを、4 つの異なる 10G リンクとして認識する必要があります (前述の説明で 16 の 10G リンクが 4 つの QSFP ポートを経由していたことを思い出してください)。同じケーブルが使用されますが、4 つの 10G 接続に接続しようとしている Cisco Nexus 6000 ポートにこのコマンドを入力する必要があります。

```
(config)# interface breakout slot 2 port 7-9 map 10g-4x
```

注 ポートを 3 つのグループに分けます。1 つのメンバではなくグループ全体を分割する必要があります。そのため、前のグループのすべてのメンバを含むように、1 ~ 3、4 ~ 6、7 ~ 9、10 ~ 12、のような組み合わせにします。たとえば、1 ~ 6、7 ~ 12、4 ~ 9 となります。

次のコマンドを入力したら、変更を有効にするためにモジュールをリロードする必要があります。

```
(config)# poweroff module 2
(config)# no poweroff module 2
```

モジュールがオンラインになるには数分かかります。その後、リンクが 4 つの 10G サブポートに区切られます。

```
Nexus6004-A# show int status | i 2/7
Eth2/7/1    --      connected 1          full    10G    --
Eth2/7/2    --      connected 1          full    10G    --
Eth2/7/3    --      connected 1          full    10G    --
Eth2/7/4    --      connected 1          full    10G    --
```

この時点で、ポートをポート チャネルにバンドルする必要があります。これにより、通常の FEX 設定を適用できます。

```
(config)# fex 270
(config)# int ethernet 2/7/1-4
(config-if-range)# switchport mode fex-fabric
(config-if-range)# channel-group 270
(config)# interface port-channel 270
(config-if)# switchport mode fex-fabric
(config-if)# fex associate 270
(config-if)# shut
(config-if)# no shut
```

関連情報

- [コンフィギュレーションガイドのブレイクアウト コマンド](#)
- [Nexus 6000 FEX コンフィギュレーションガイド \(英語 \)](#)
- [Nexus 2000 データシート](#)